



平成30年度四国センター一般公開のご案内について



[チラシ\(PDF:5907KB\)](#)

「産総研一般公開」は、産総研が行っている研究をご理解いただき、楽しみながら科学技術への興味を高めてもらうため、毎年、つくばセンターおよび全国各地の地域センターで開催されています。今年度、四国センターでは8月8日（水）に開催することとなりました。夏休みの一日を家族と一緒に新しい発見をしてみませんか。皆様のご来場を心よりお待ちしております。 <<入場無料>>

とき：平成30年8月8日（水） 9:30～16:00（受付は15:30まで）

ところ：産業技術総合研究所四国センター
（香川県高松市林町2217-14）

アクセス方法は[こちら](#)

※駐車場は混雑する可能性がありますので、できる限り公共交通機関でのご来場をお願いします。

後援：香川県教育委員会、高松市教育委員会、四国工業研究会

お問い合わせ：国立研究開発法人産業技術総合研究所

四国センター産学官連携推進室 一般公開事務局

TEL:087-869-3530 FAX:087-869-3554

E-mail:shikoku-koukai-ml@aist.go.jp

事前申込は[こちら](#)

申込〆切：平成30年7月17日（火）10:00

プログラム

【1】工作

- ① 紫外線ビーズでストラップを作ろう
太陽の光は私たちにとってとても大切なものです。その中には、いろいろな光が混ざっています。目にみえない「紫外線」にあたると色のかわるビーズを使って、不思議なストラップを作ってみましょう。
対象：小学生以上
- ② 界面活性剤でシャボン玉を作ろう（雨天中止）
いろいろな材料を使ってシャボン玉を作ってみましょう。
対象：小学生以上
- ③ 光の不思議～偏光万華鏡工作教室～（事前予約制）
「偏光」を知っていますか？光には波の性質がありますが、普通の光は、いろいろな方向の波が混ざっています。ひとつの方向にそろった波の光を（直線）偏光といいます。光が偏光板を通ると偏光になります。ある方向の波の光だけが、偏光板を通り抜けられるからです。セロファンテープは、どこにでもありますが、特殊な性質（複屈折という特殊な屈折率）をもっています。（直線）偏光がこのような物質を通り抜ける時、特殊な偏光（円偏光やだ円偏光といいます）に変化します。偏光板とセロファンテープのこのような特性を利用して、紙コップを使った「万華鏡」を作ってみましょう。
対象：小学生以上
- ④ 分光器を作って隠れた光を探し出そう（事前予約制）
いろいろな色に見える光があることは知っていますか。ネオンやレーザーポインターなどは色のついた光を出しますし、色つきのセロファンを通して光にも色がついています。ところが、太陽や電球、蛍光灯の光は色がついていないように見えます。じつは太陽の光などは、いくつもの色の光が混じったものなのです。空にかかる虹は太陽の光が空気中の水によって分けられて、虹色にみえているのです。プリズムというものを使うと太陽の光を虹色に分けることができますが、今回はプリズムの代わりに、回折格子（グレーティング）というものを使って、光を分けてみます。分光器 - 光を分ける機械 - を作って実験してみましょう。
対象：小学生以上
- ⑤ 発明工作教室（発明協会） 風に向かって動く風車（事前予約制）
「風車」といわれると、どんな形の風車があたまの中にかかびますか？サランラップの芯や、あつ紙、竹くし等の身近にある材料を使って、「サボニウス風車」というちょっと聞いたことのない風車を作って、なぜ風に向かって進むことができるのかを、工作を通して考えます。
対象：小学4年生～6年生

【2】展示・体験

- ① 光る生き物「ウミホタル」を見てみよう（事前予約制）
高松の海には「ウミホタル」という小さな生き物がたくさん棲んでいます。みなさんが良く知っている「ホタル」と同じように、海の中で光っています。この光は、最先端の科学分野で体やガンなどを光らせて、病気の治療や体の仕組みを調べるために使われています。顕微鏡で小さなウミホタルを観察して、ピカッと青く光る様子をみてみましょう。
対象：小学生以上
- ② パロと遊ぼう
ギネスも認定。世界一のいやしロボット。産総研で開発された世界一のセラピー・ロボット「パロ」にさわってみよう。
- ③ 精神疲労測定
“だれでも・いつでも・手軽に”自分自身の精神的疲労を計測できるシステム「フリッカー」を使って日頃の疲れを測定しましょう。
- ④ 血管年齢測定
血圧測定の要領で、血管の硬さをはかり「血管年齢」として示す機械の体験デモです。

【3】見学・講座

- ① 見学ツアー 2回予定（午前・午後 各1回）
いくつかの研究室を回って実験装置を見ていただきながら、四国センターで行われている研究をご紹介します。
- ② 市民講座 南極越冬隊体験談、南極の氷・防寒具展示 2回予定（10:30～・13:30～）
南極越冬隊に参加された方を講師に体験談を語っていただきます。また、南極氷や防寒具の展示なども行います。
- ③ スタンプラリー

AIST SHIKOKU NEWS

2018年7月臨時号
2018.7.6
NO.164-3

発行: 国立研究開発法人産業技術総合研究所四国センター <http://www.aist.go.jp/shikoku/>

🕒 タイムテーブル(予定) 🕒

会場番号	プログラム名	開始											受付終了	終了	
		9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	15:30	16:00					
	光る生き物「ウミホタル」を見てみよう		9:40~10:10		10:30~10:40		11:15~11:45		12:00~12:30						
	パロと遊ぼう		9:30~15:30												
	精神疲労測定・血管年齢測定		9:30~15:30												
	市民講座 南極越冬隊体験談				10:30~						13:30~				
	見学ツアー						11:30~12:00						14:30~15:00		
	発明工作教室 風に向かって動く風車										13:30~15:30				
	分光器を作って隠れた光を探し出そう		10:00~10:30		11:00~11:30				13:00~13:30		14:00~14:30		15:00~15:30		
	光の不思議～偏光万華鏡教室～		10:00~10:30		11:00~11:30				13:00~13:30		14:00~14:30		15:00~15:30		
	紫外線ビーズでストラップを作ろう		10:00~12:00								13:00~15:30				
	界面活性剤でシャボン玉を作ろう		10:00~12:00								13:00~15:30				
	スタンプラリー		9:30~15:30												